

## &lt;2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿&gt;

人口減少、相続問題、空き家増加など地方の抱える課題を不動産会社の立場で解決し、持続可能なまちづくりに貢献できる商品・サービスを提供していく。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標&gt;

三側面 (分野に ◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ○経済	若年層の地元定着を促進するため、太陽光発電システムを搭載した創エネ新築住宅を提供	太陽光発電システム住宅の提供 2020年5棟→2023年15棟
○環境 ◎社会 ◎経済	不動産相続の相談窓口として、相続問題を解決し不動産の流通を促進	相続相談件数 2020年2件→2023年10件
○環境 ◎社会 ◎経済	空き家を積極的に活用した再生事業の取組み	空き家再生実績 2020年→0件 2023年→10件

## &lt;パートナーシップ&gt;

一般社団法人全国古家再生推進協議会、全国ネットワークの不動産相続の相談窓口と協力し、空き家の流通、有効活用、資産形成に貢献できる体制を確立し、企業内部においても地域貢献を実感できる働き甲斐のある環境をつくる。

また、菊池市の空き家バンクと協力して、空き家の登録と流通を促進していく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標（更新時に向けた数値目標）」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。